



この看板が目標



家主さんが集まって



「耳よ
り情報」
が集まっ
ていて、

八月にオープンした「下鴨
ライブラリー」は仲介や管理
の店だけでなく、京都発の情
報発信のフロアです。フラッ
トエイジエンシーの下鴨店の
一階を改修してこのほど完成

楽しく役立つ空間です

物件情報から京都のガイドま
で話題がいっぱいというスペ
ースになっています。
場所は京都市左京区下鴨高
木町六、地下鉄北大路駅から
車で五分ほど走った高木町交
差点に近い一角。吉田社長の
アイデアで、ここを学生はじ
めオーナーさんや観光客にま
で使ってもらえる役に立つ場
所づくりを企画しました。二

学生も家主さんも一緒

週間ほどかけて改装して出来
上ったわけで、フロアリング
の木の香りがさわやかなム
ドです。京都の名所案内、京
都の町、通りの名称の由来、
名物料理やお店の紹介、部屋
探しのヒント、資料提供など、
ここにきてくつろぎながらお
しゃべり出来るところ。本や
地図や雑誌などもいっぱい置
いています。

奥には発足したての「資産
活用倶楽部京都」のスペース
があります。家主さんや税理
士、鑑定士などの専門家が集
まって土地活用について意見
や情報の交換をします。一人
で不信感をつのらせていた家
主さんが、会員になることで
仲間や専門家と一緒に、最も
ベターな資産活用の道を見付

けようというわけです。倶楽
部の代表に就任した吉田光一
社長「写真」は「各分野の専
門家が控える総合病院のよう
な存在。ここで悩みをみんな
で解決しましょう」というわ
け。このように、フラットエ
イジエンシーの支店として存在
していたのが、リラククス空
間と情報入手、資産活用の拠
点として多目的に使用される
場所になったわけです。一回訪
れてみてはどうでしょう。北
山通りも近い、コンサートホ
ールにもすぐの好環境です。
メモ ■「下鴨ライブラリー」
京都市左京区下鴨高木町六。
下鴨高木町交差点西入南側。
水色のフラットエイジエンシ
ーの企業カラーのブルーが目
立つ一角にあります。